



第1回『管理栄養士と開業医がコラボする会』

に参加して

訪問介護部 増田 将也

4月6日(土) 難波にあるパークスタワー18階(株)アストラゼネカ大阪支社カンファレンスルームにて『管理栄養士と開業医がコラボする会』が開催された。まずは、発起人である大阪樟蔭女子大学健康栄養学科井尻吉信准教授により挨拶と趣旨説明があり、3名の医師による講演がなされた。その中で、まつだ消化器糖尿病クリニックの松田優樹先生による「当院で働く管理栄養士の飛躍と活躍」において、管理栄養士が非常勤でなく、複数名常勤で勤務し、時間をもうけた栄養指導だけでなく、日常業務の上で、待合室などふとした瞬間における患者様との会話の中で情報を得て細かな指導を行う方が効果的であり、医院のイメージアップにもつながるとの話があった。私の中で、管理栄養士を常勤で雇うという考えが全くなかったので非常に興味深い内容であった。

フリーディスカッションにおいてもそれぞれの立場から多種多様な意見が飛び交い盛り上がり、その後、会場を移した情報交換会でも、医療現場において管理栄養士がどのように活躍が出来るか、またお互いに協力できるかなどを話し合い有意義な会となりました。



6 班班会議報告

広報部 奥田 恵司

4月12日(金)に小阪本通商店街内にある『居酒屋 祐星』にて6班班会議が行われました。平日のお忙しい中、清水会長と専務にもご出席いただき、総勢17名が参加しての大変賑やかな会議となりました。新鮮な魚介類に焼き鳥、絶品のつくね、バラ寿司といった美味しい料理を頂きながら、出席された先生方の近況報告や、次期班長と班長代行の決定、その後の班長を行う順番の取り決めを行いました。また5班より6班へ移動される予定の小西先生も参加されて、移転経緯の説明をいただき、参加者全員が移転を了承され、次期執行部より、前倒しで6班に異動される事となりました。

午後8時半から始まった会議は11時近くまで続き、参加された先生方の親睦も深まり、非常に有意義な会議となりました。ご準備いただいた班長の伊藤先生、お忙しいところ執行部よりご出席いただいた清水会長と奥田宗義専務に感謝申し上げます。

